

あわつと感染症情報 (2026-3)

千葉県安房保健所発
2026 年 1 月 23 日配信

☆今週のトピックス☆

感染性胃腸炎に注意しましょう！

例年、県内の感染性胃腸炎の患者数は、過去の発生状況によると、概ね 10 月頃から増加し始める傾向があります。

感染性胃腸炎は、細菌又はウイルスなどの感染症を引き起こす病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はウイルス感染（ロタウイルス、ノロウイルスなど）が多くなっています。

家庭内や集団で生活している施設においてノロウイルスが発生した場合、そのまん延を防ぐためには、ノロウイルスに感染した人の便や吐物からの二次感染、ヒトからヒトへの直接感染、飛沫感染を予防する必要があります。

感染拡大防止のための予防策

- ① トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ② 便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
★処理方法は下記 URL をご確認ください
https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/denshikan/documents/sui_gaijisyoudoku2.pdf
- ③ カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。



<参考>・ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html#19

・感染性胃腸炎(特にノロウイルス)(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/norovirus.html

☆安房管内の感染症発生状況☆

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における2026年第3週(令和8年1月12日～令和8年1月18日)の定点医療機関当たりの報告数は1.17人と前週0.00人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は1.32人と前週1.44人と比べ、減少)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

・新型コロナウイルス感染症への対応(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-category5.html>

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房

県内

★安房管内における2026年第3週(令和8年1月12日～令和8年1月18日)定点医療機関当たりの報告数は2.25人と前週1.50人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は3.24人と前週2.78人と比べ、増加)

<参考>・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省)<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-17.html>

・溶連菌(A群レンサ球菌)感染症(国立成育医療研究センター)<https://www.ncchd.go.jp/hospital/sickness/children/yorenkin.html>

インフルエンザ

安房

県内

★安房管内における2026年第3週(令和8年1月12日～令和8年1月18日)定点医療機関当たりの報告数は**6.33人**と前週6.50人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は13.90人と前週11.15人と比べ、増加)

インフルエンザ警報発令中!

<参考>インフルエンザから身を守る(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>
インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/influ1029.html>

水痘

安房

県内

★安房管内における2026年第3週(令和8年1月12日～令和8年1月18日)定点医療機関当たりの報告数は**1.00人**と前週0.25人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は0.27人と前週0.37人と比べ、減少しました)

<参考>・水痘(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/chickenpox.html

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

< 4 類感染症 >

★つつが虫病 3 件 ※ 昨年の発生届件数は、累計37件でした。類似疾患の日本紅斑熱は、累計 46 件でした。

つつが虫病は、つつが虫病原体を保有するツツガムシに刺されることで発症するダニ媒介感染症です。

農作業や草刈りなどで山林や草むらに立ち入る際には、①長袖長ズボンなど肌の露出のない服装にする②忌避剤(防虫スプレー)を使用する③帰宅したらすぐに着替え、シャワーを浴びる、などの対策をしましょう。

★E 型肝炎 1 件

E型肝炎は、E型肝炎ウイルスの感染によって引き起こされる急性肝炎(稀に劇症肝炎)で、慢性化することはありません。HEV(E 型肝炎ウイルス)は主として経口感染しますが、ごく稀に、感染初期にウイルス血症をおこしている患者(あるいは不顕性感染者)の血液を介して感染することもあります。感染経路は経口感染であり、HEV に汚染された食物、水等の摂取により感染することが多いとされています。予防には手洗い、飲食物の加熱が重要です。

<参考>・つつが虫病について(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173061.html>
・E型肝炎ウイルスの感染事例・E型肝炎Q & A <https://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/08/h0819-2a.html>

< 5 類感染症 >

★AIDS 1 件

AIDS とは、「HIV」というウイルスに感染して免疫力が低下し、決められた様々な疾患を発症した状態を言います。

HIV に感染すると数週間後に、インフルエンザに似た症状(発熱・筋肉痛・頭痛など)が現れる場合があります。その後、自覚症状のない時期が通常は数年から十数年続きますが、その間にも病気と闘う免疫力の低下が進行します。免疫力の低下が進み、免疫が正常に働かなくなると日和見感染症を発症するようになります。

HIV は感染力が弱く、日常生活(握手・入浴・缶などの回し飲みなど)ではうつりません。感染経路は、主に「性的接触による感染」「血液を介しての感染」「母子感染」の三つに限られているため、最新の正しい知識を持って予防対策をとることで、HIV 感染のリスクを減らすことができます。

<参考>・HIVとエイズ(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/aids/index.html

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp